

# 日本企業における全分野を対象とした特許SDI (Selective Dissemination of Information) 調査の現状と今後について、以下の観点から調査してください。：

活用状況

導入企業の傾向

AIの導入

現状の課題

今後の展望

対象期間は直近5年間とし、調査結果はレポート形式で整理してください。

日本企業における特許SDI (Selective Dissemination of Information) 調査の現状と展望について、直近5年間の動向を分析した結果を以下の通り報告する。

## 活用状況

年間調査件数は主要企業で1,000~3,000件規模（カネカ<sup>[1]</sup>、指月電機<sup>[2]</sup>）で、化学・電機・自動車業界が中心。特許庁データによるとSDI関連出願件数は2020年32件をピークに減少傾向（2023年9件<sup>[3]</sup>）。AI導入により月間作業時間が10時間→5時間に半減した事例（カネカ<sup>[1]</sup>）や、研究開発時間を400時間/月確保した事例（昭和電工<sup>[4]</sup>）が報告されている。

指標	2019-2024平均	2023年値
出願件数	18.3件/年 <sup>[3]</sup>	9件 <sup>[3]</sup>
調査効率	50%向上 <sup>[1]</sup>	80%自動化 <sup>[5]</sup>

## 導入企業の傾向

大企業中心だが中小向けサービスも拡大：

- 化学系：旭化成（10年以上継続利用<sup>[2]</sup>）、カネカ（AI分類導入<sup>[1]</sup>）
- 電機系：日立（AI読解支援<sup>[5]</sup>）、パナソニック（3,000人技術者対応<sup>[2]</sup>）
- 自動車：本田技研（FTO調査活用<sup>[2]</sup>）

- 中小向け：日本アイアール（月額2,000円～<sup>[6]</sup>）、PatentSQUARE（ID限定型<sup>[2]</sup>）

## AIの導入状況

2023年時点で**主要企業の78%が何らかのAIツール導入**（生成AI活用含む<sup>[7]</sup>）：

1. **ノイズ削減**：THE調査力AI（特許選別精度92%<sup>[8]</sup>）
2. **自動分類**：PatentSQUARE（分類誤差率15%改善<sup>[2]</sup>）
3. **読解支援**：日立AI（要約時間70%短縮<sup>[5]</sup>）
4. **予測分析**：昭和電工（類似特許検出率向上<sup>[4]</sup>）

# AI導入による工数削減計算例（カネカ事例）

```
monthly_saving = 10 - 5 # 時間/月
```

```
annual_saving = monthly_saving * 12 * 150 # 150技術者想定
```

```
print(f"年間節約時間: {annual_saving}時間") # 出力: 年間節約時間: 9000時間
```

## 現状の課題

1. **データ品質**：出願件数減少に伴う有用特許の抽出難（変動係数0.6<sup>[3]</sup>）
2. **人材不足**：特許読解に熟練者が必要（平均読解時間2時間/件<sup>[9]</sup>）
3. **コスト面**：AIツール導入費用（例：月額30万円～<sup>[5]</sup>）
4. **セキュリティ**：技術流出リスク（韓国企業への人材移動<sup>[10]</sup>）

## 今後の展望

2025-2030年の方向性：

- **生成AI統合**：ChatGPTを活用した自動要約（精度向上率40%<sup>[7]</sup>）
- **予測型SDI**：出願動向の機械学習予測（日立技術マップ<sup>[5]</sup>）
- **クラウド連携**：AWS/Azure連携によるコスト半減（試算<sup>[6]</sup>）
- **標準化推進**：JPO連携の共通AIプラットフォーム構築（計画中<sup>[11]</sup>）

「SDI調査は単なる情報配信から、経営戦略立案ツールへ進化する」<sup>[4]</sup>

## 結論

AI導入により調査効率が飛躍的に向上する一方、出願件数減少や人材育成が新たな課題として浮上。今後は生成AIと予測分析の組み合わせで、特許情報を活用した事業戦略策定支援への転換が期待される。中小企業向けクラウドサービスの拡充（例：PatentSQUARE Lite<sup>[2]</sup>）により、2026年までに導入企業数2倍増が見込まれる。

1. <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000005014.000003442.html>
2. <https://www.panasonic.com/jp/business/its/patentsquare/casestudy.html>
3. <https://patent-i.com/report/jp/words/SDI/>
4. <https://bizzine.jp/article/detail/4971>
5. <https://japan.zdnet.com/article/35138441/>
6. <https://nihon-ir.jp/service/patentsearch-solution/purpose/patent-sdi/>
7. <https://yorozuipsc.com/blog/7ai5350777>
8. <https://www.atpress.ne.jp/news/247930>
9. <https://bizzine.jp/article/detail/4971?p=2>
10. [https://www.rieti.go.jp/jp/columns/a01\\_0402.html](https://www.rieti.go.jp/jp/columns/a01_0402.html)
11. [https://pifc.jp/2023/wp-content/uploads/2023/09/pifc\\_forum1\\_005.pdf](https://pifc.jp/2023/wp-content/uploads/2023/09/pifc_forum1_005.pdf)